

一律に決めず個別に決めることで解決策を考え出し、文章にまとめる。			
教案番号	22	対象	小学校中学年
分野	法理・地理	タイトル	公園を使いやすく
時間	3人で30～40分 4～6人で50分		
指導概要 と ねらい	公園使用の禁止事項が多く思うように遊べない小学生が、解決策を考案し文章にまとめる作文。一律に決められた規則ではなく、公園ごと・時間ごと・曜日ごと・など個別に考えることで、全ての人が使えるように工夫する。		

【1】授業の流れ

具体的活動内容
<p>1. 課題把握</p> <p>何が問題なのか本文を読んで把握する。</p> <p>①どこの公園でも野球やサッカーができないことを小学生が嘆いている。</p> <p>②そこに公園の管理課の人が来て野球やサッカーが禁止になっている理由を説明する。</p> <p>③小学生はその説明に納得できない点を見つける。</p>
<p>2・3 地図・資料を読み取る</p> <p>①ここまでで解決策を思いついた子がいる可能性があるなので、解決策を聞いてみる。</p> <p>②公園の設置場所の地図、公園の利用状況の資料を見て気づいたことを話し合う。</p> <p>ア) 地図から気づかせたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意外と公園の数が多いこと。 ・野球やサッカーなどができる広い公園もあること。 ・道に囲まれているなど場所によってはうるさくしても近所の住宅に迷惑にならない公園もあること。 <p>イ) 資料から気づかせたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日は時間帯によって主な利用者に違いがあること。 　　*なぜ違いがあるのかを考えさるとよい。 ・休日は高齢者の早朝利用以外はいろいろな人が時間帯を関係なく利用していること。 ・休日は平日には利用していない人も利用していること。
<p>4・5 読み取ったことから解決策を考える</p> <p>①一律に「できない事」を決めるのではなく、公園ごと・時間帯ごと・曜日ごとなどで「できる事」を決めるとよい。</p> <p>②休日は平日公園を使えない人がいるので、その人たちが何をしたいのか調べて、公園ごと・時間帯ごと・曜日ごとなどで「できる事」を決め、なるべくふだん使えない人を優先してあげるとよい。</p>
<p>6 考えた事を区長に提案する (指示に従って区長へ提案の手紙を書く。)</p> <p>①指示内容を確認する。</p> <p>②指示に従い、プリントにメモをする。</p> <p>③メモを基に手紙を書く。</p>

【2】次ページより教材例を提示 (指導者用に続き、子ども用を掲載)

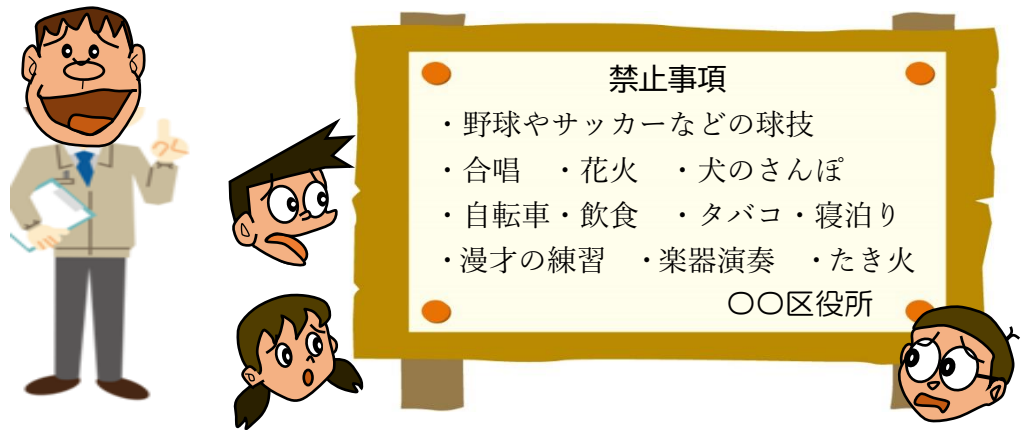
1 公園で野球やサッカーができないと子どもたちが なげいていた。

つねお：どこの公園でも野球やサッカーを禁止している。

しずこ：それどころか、球技は全部禁止って書いてあるわ。

のびや：それじゃあ、何をして遊べっていうんだよ。

合唱：グループ等でコーラスの練習をして近隣の迷惑になる。
漫才の練習：大阪のある公園では近くにある芸人養成所の生徒が大声で練習するらしい。



そこに区役所の公園課の男の人がやってきた。

男の人：どうしたんだい。

のびや：どうしてサッカーや野球が禁止なんですか。

男の人：せまいし 小さな子もいるから危ないんだよ。

それに、お年寄りには公園で静かに草花を見ていたいんだ。

しずこ：ほかに広い公園もあるし、いつも 小さな子やお年寄りがいるわけではないわ。

2 ここのまでの話で解決策を思いついた人はいますか。

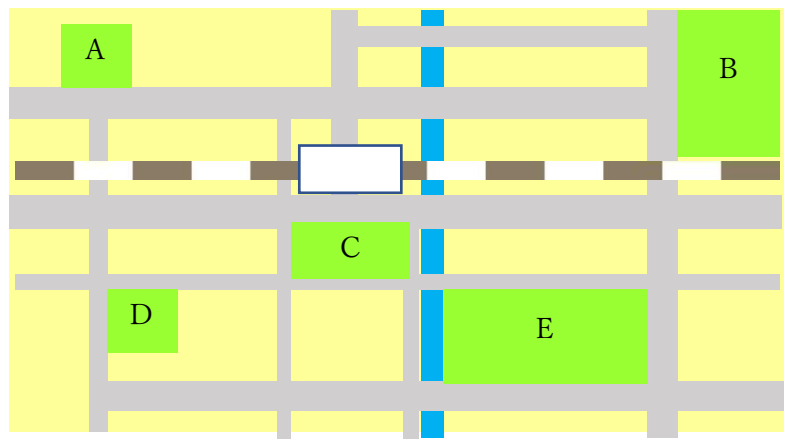
「どこの公園でも禁止」「ほかに広い公園があるし」「いつも小さな子やお年寄りがいるわけでもない」という言葉から、公園ごと・時間ごとに出来ることを決めるというアイデアが出されるかもしれない。その場合は[3]以降で確かめる流れにする。

3 区役所の人には資料を見せてくれた。

男の人：これはこのへんの公園(A~E)がある場所の地図だよ。

気づかせたい点

- ・意外と公園の数が多いこと。
- ・野球やサッカーなどができる広い公園もあること。
- ・道に囲まれているので、うるさくしても近所の住宅に迷惑にならない公園もあること。
(難しいので、CやEを示しヒントを与える。)



それから、これは公園の利用状況を表す資料だ。

気づかせたい点

- ・平日は時間帯によって主な利用者に違いがあること。
- *なぜ違いがあるのかを考えさるとよい。
- ・休日は高齢者の早朝利用以外はいろいろな人が時間帯を関係なく利用していること。
- ・休日はふだん利用していない人もいること。

公園の利用する主な人

時間帯	平日	土・日・祝日
7:00~10:00	お年寄り	お年寄り
10:00~12:00	親子・保育園児	家族・お年寄り
12:00~1:00	お年寄り	小学生・中学生
1:00~3:00	小1~小4	高校生・大学生
3:00~5:00	小5~中学生	その他の大人

親子：平日はお母さんと赤ちゃんの利用が多い。

3 地図と利用状況の資料からどんなことが言えるだろうか。

①公園がたくさんあり、広い公園もある。ということは…

ア ごとにできることを決めればいい。 ア 公園

②平日は時間帯によって公園を使う人がちがう。ということは…

イ ごとにできることを決めればいい。 イ 時間帯

③サッカーや野球のように同時にはできない遊びの時は…

ウ ごとにできることを決めればいい。 ウ 曜日
これはヒントが必要
かもしれない。

4 土・日・祝日のようにいろいろな年代の人が使う日は、どうしたらよいだろうか。

平日使えない人もいることを考慮に入れておこう。

ふだん使っていない、家族づれ、高校生、大学生、その他の大人が何をしたいか調べて、土日祝日も出来ることを公園ごとや時間帯ごとに決めておけばよい。

5 子ども達は、区長に自分たちの意見を提案することにした。

指示に従って手紙を書いてみよう。手紙は「困っていること」→「調べて分かったこと」→「提案（解決策）」という流れで書くことにしよう。

①手紙は「区長さんに公園の使い方ていあんで提案ていあんがあります。」で始める。

②次に自分たちが困っていることを書く。

公園で野球やサッカーなどの球技をしたくても、全ての公園で禁止されていて遊ぶことができません。

③公園がある場所の地図から分かったことを書く。

でも、公園がある場所を表す地図を見たら、公園はたくさんあること、広い公園もあって野球やサッカーもできること、公園の周りが道路に囲まれていて大きな声で遊んでも近所に迷惑になりにくいことが分かりました。

④利用状況の資料から分かったことを書く。

次に、公園の利用状況を表す資料を見たら、平日、公園を使う主な人は時間帯によって違うことが分かりました。また、土日祝日は時間帯に関係なくいろいろな人が使い、中にはふだん公園を使えないような学生やお勤めの人もいることが分かりました。

⑤分かったことから、どのようにすれば禁止ばかりしないで、みんなが公園を使いやすくなるか、自分たちの提案を書く。

これらのことから、どの公園でも全てを禁止するのではなく、公園ごとに出来ることを決めたり、出来る時間帯や曜日を決めたり、平日公園を使えない人は休みの日に何をしたいのかを調べたりして、なるべく全ての人の希望通りに出来ることを増やしてほしいと思いました。

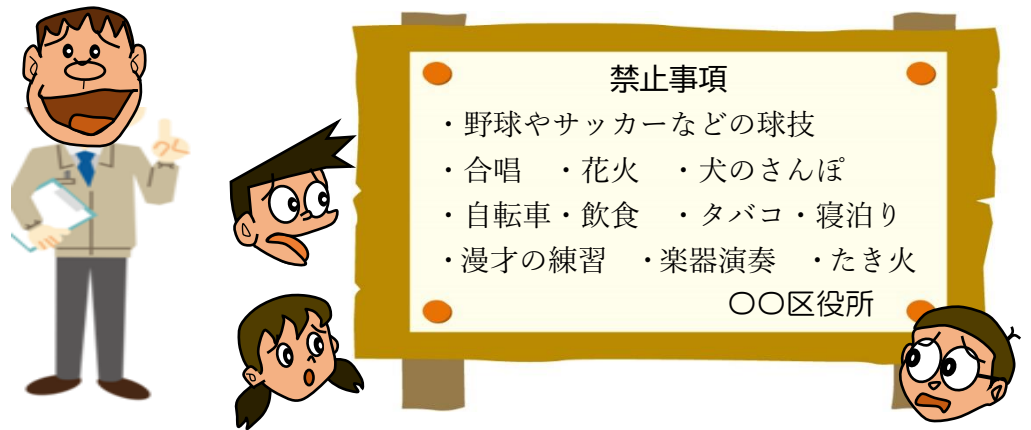
⑥手紙は「以上です。読んでくださりありがとうございました。」
で終える。

1 公園で野球やサッカーができないと子どもたちがなげいていた。

つねお：どこの公園でも野球やサッカーを禁止している。

しずこ：それどころか、球技は全部禁止って書いてあるわ。

のびや：それじゃあ、何をして遊べっていうんだよ。



そこに区役所の公園課の男の人がやってきた。

男の人：どうしたんだい。

のびや：どうしてサッカーや野球が禁止なんですか。

男の人：せまいし小さな子もいるから危ないんだよ。

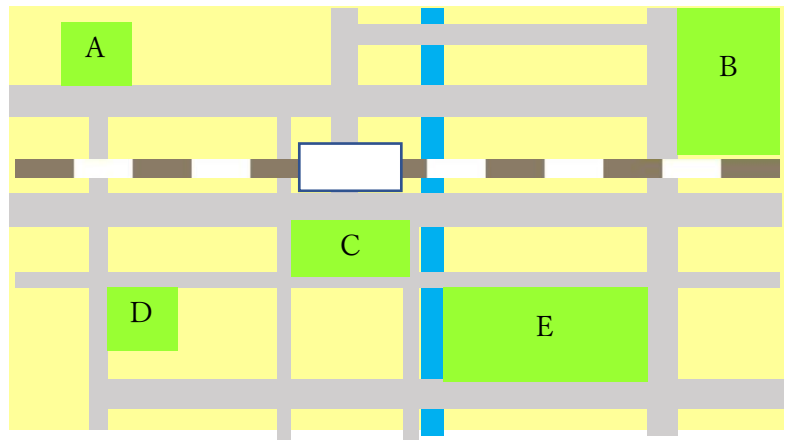
それに、お年寄りには公園で静かに草花を見ていたいんだ。

しずこ：ほかに広い公園もあるし、いつも小さな子やお年寄りがいるわけではないわ。

2 ここまでの話で解決策を思いついた人はいますか。

3 区役所くやくしょの人は資料しりょうを見せてくれた。

男の人：これはこのへんの公園こうえん(A~E)がある場所ばしょの地図ちずだよ。



それから、これは公園こうえんの利用状況りようじょうきょうを表す資料あらわだ。

公園こうえんの利用する主な人りよう おも

時間帯 <small>じかんたい</small>	平日 <small>へいじつ</small>	土・日・祝 <small>しゅくじつ</small> 日
7:00~10:00	お年寄り <small>としよ</small>	お年寄り <small>としよ</small>
10:00~12:00	親子 <small>おや</small> ・保育園児 <small>ほいくえんじ</small>	家族 <small>かぞく</small> ・お年寄り <small>としよ</small>
12:00~1:00	お年寄り <small>としよ</small>	小学生・中学生
1:00~3:00	小1~小4	高校生・大学生
3:00~5:00	小5~中学生	その他の大人 <small>た おとな</small>

親子へいじつ：平日はお母さんと赤ちゃんりよう おおの利用が多い。

3 地図と利用状況の資料からどんなことが言えるだろうか。

①公園がたくさんあり、広い公園もある。ということは…

ア ごとにできることを決めればいい。

②平日は時間帯によって公園を使う人がちがう。ということは…

イ ごとにできることを決めればいい。

③サッカーや野球のように同時にはできない遊びの時は…

ウ ごとにできることを決めればいい。

4 土・日・祝日のようにいろいろな年代の人が使う日は、どうしたらよいだろうか。

平日使えない人もいることを考慮に入れておこう。

5 子ども達は、区長に自分たちの意見を提案することにした。

指示に従って手紙を書いてみよう。手紙は「困っていること」→
「調べて分かったこと」→「提案（解決策）」という流れで書く
ことにしよう。

①手紙は「区長さんに公園の使い方で提案があります。」で始める。

②次に自分たちが困っていることを書く。

③公園がある場所の地図から分かったことを書く。

④利用状況の資料から分かったことを書く。

⑤分かったことから、どのようにすれば禁止ばかりしないで、
みんなが公園を使いやすくなるか、自分たちの提案を書く。

⑥手紙は「以上です。読んでくださりありがとうございました。」
で終わる。